

<p>研 修 名</p>	<p>専門課程 歴史まちづくりによる地域活性化・観光振興 【集合】 (平成21年度「景観・歴史まちづくり実務」、平成22年度「景観・歴史まちづくり行政」、平成23～令和元年度「観光・歴史まちづくり行政」)</p>					
<p>目 的・ 重点事項</p>	<p>歴史まちづくりによる地域活性化・観光振興に関する基本知識、幅広い意識とビジョンの涵養及び最新の専門知識の修得を図ることを目的とする。 以下の点を重点項目とする。 ① 歴史まちづくり、文化財保護、観光に関する行政、施策等について、基礎知識の修得 ② 歴史まちづくりの意義、文化財保護・環境保全や官民連携等、これからの観光・歴史まちづくりのあり方について、具体都市の事例紹介等を交えた専門知識、知見の修得 ③ 課題研究による歴史的風致の維持・向上に関する課題抽出、問題解決能力の向上</p>					
<p>対象者</p>	<p>国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村又は独立行政法人等の職員で、次のいずれかに該当する者 ① 地方整備局の係長又はこれと同等の職にある者 ② 計画策定、進捗管理等 歴史まちづくりに関する実務を担当する者 (初めて歴史まちづくりの業務に従事する者を含む)</p>					
<p>定員(人)</p>	<p>国土交通省</p>	<p>他府省</p>	<p>地方公共団体</p>	<p>独立行政法人等</p>	<p>団体</p>	<p>計</p>
	<p>8</p>	<p>1</p>	<p>19</p>	<p>2</p>		<p>30</p>
<p>研修期間</p>	<p>33.5時間 5日間</p>			<p>令和5年 6月 5日(月)～ 令和5年 6月 9日(金)</p>		
<p>カリキュラム内容 (予定時間)</p>	<p>1. 講義(18.5) 歴史まちづくり・文化財保護・観光行政の概要・施策、歴史まちづくり法に基づく市町村の取組と成果、官民連携による歴史まちづくり、民間事業者による歴史的建造物の保存・活用の取組、歴史まちづくりの系譜、歴史文化を活かしたまちづくりのこれまでと未来、歴史まちづくり法の意義と課題、観光による持続可能な地域振興等</p> <p>2. 課題研究(12.5)</p> <p>3. その他(2.5) 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p> <p style="text-align: right;">計 33.5</p>					
<p>前年度からの 主な変更点</p>						
<p>担 当</p>	<p>計画管理部 都市計画科 (TEL:042-321-6947)</p>					
<p>備 考</p>	<p>テキスト代(予定)28,000円</p>					